

2月（第4回）中央協議会における認定状況と今後の認定枠の取り扱いについて

過日開催の第4回中央協議会における認定状況は、認定枠20億円に対して、3件・24億円分の認定がなされることとなりましたので、お知らせします（現在、実施要領に基づき手続き中）。

また、基金の執行状況について、当機構において、再度シミュレーションを行ったところ、事業費の確定や水揚げ金額の変動等により、10億円程度の資金余裕が発生する見込みとなりました。このことから、水産庁と協議の結果、次回（3月（第5回））中央協議会の認定枠を増枠（20億円→30億円）することとしましたので、お知らせします。  
ご不明な点等ございましたら、当機構あてお問い合わせください。

・当初

	2月	3月	5月	合計
認定枠	20億円	<u>20億円</u>	10億円	<u>50億円</u>
調整枠	← 10億円の範囲で調整 →			10億円

・今後

	2月	3月	5月	合計
認定枠		<u>30億</u>	10億円	<u>60億円</u>
調整枠	24億円 (開催済み)	← 6億円の範囲で調整 →		10億円

\* 基金の執行状況については、事業費の確定等のごとにシミュレーションを実施することで最適化を図ることとしています。

(担当)  
特定非営利活動法人水産業・漁村活性化推進機構  
奈田、茂串、下高原 電話03-6866-7111